

あきる野市教育委員会 7 月定例会会議録

- | | | | |
|---|--------|---|--|
| 1 | 開催日 | 令和 6 年 7 月 23 日（火） | |
| 2 | 開催時刻 | 午後 2 時 00 分 | |
| 3 | 終了時刻 | 午後 4 時 29 分 | |
| 4 | 場所 | あきる野市役所 5 階 505 会議室 | |
| 5 | 日程 | <p>日程第 1 議案第 11 号 令和 7 年度使用教科用図書（中学校）の採択について</p> <p>日程第 2 報告第 3 号 臨時代理したあきる野市学校給食センター運営協議会委員の委嘱に関する報告及び承認について</p> <p>日程第 3 教育長及び教育委員報告</p> | |
| 6 | 出席委員 | 教 育 長
教育長職務代理者
委 員
委 員
委 員 | 丹 治 充
小 西 フミ子
坂 谷 充 孝
岡 部 秀 敏
田 島 弘 之 |
| 7 | 欠席委員 | なし | |
| 8 | 事務局出席者 | 教 育 部 長
指 導 担 当 部 長
生涯学習担当部長
教育総務課長
教育施設担当課長
学校給食センター建設準備担当課長
学 校 給 食 課 長
指 導 担 当 課 長
生涯学習推進課長
図 書 館 長
指 導 主 事
指 導 主 事 | 鈴 木 将 裕
三 品 孝 之
遠 藤 文 寛
木 村 紋 子
岩 崎 徹
和 田 達 也
田 倉 崇 史
佐 藤 宗 一 郎
石 川 尚 昭
山 根 悟
宇 佐 美 拓 郎
近 藤 壮 一 郎 |
| 9 | 事務局欠席者 | スポーツ推進課長 | 一 瀬 秀 和 |

開会宣言 午後 2 時 0 0 分

教育長（丹治 充君）

皆様、こんにちは。本日は、大変暑い中、そして、お忙しい中をご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

定刻となりましたので、ただいまからあきる野市教育委員会 7 月定例会を開催いたします。

本日は、教育委員全員が出席しており、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 3 項に規定する定足数に達しておりますので、会議は成立しております。

なお、本会の傍聴希望がありますので、許可をしたいと存じます。また、本日は傍聴の申込みが多数見込まれましたので、あきる野市教育委員会傍聴規則第 2 条の規定により、傍聴人定数を 100 人といたしました。

事務局のほうでは、一瀬スポーツ推進課長が欠席しております。

まず、議事録署名委員の指名については、小西委員と坂谷委員を指名します。

それでは、議事日程に従って協議を進めてまいります。

本日の議題につきましては、令和 7 年度使用教科用図書（中学校）の採択について及び臨時代理したあきる野市学校給食センター運営協議会委員の委嘱に関する報告及び承認となっております。

また、教科書採択に係るあきる野市公立中学校の教科書採択権限は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 21 条第 6 号の規定により採択を行います。

なお、本日の採択につきましては、国語、書写、地理、歴史、公民、地図、数学、理科、音楽、器楽合奏、美術、保健体育、技術・家庭、外国語の英語、特別の教科道徳の各科順で採決を行ってまいります。

それでは、議事に入ります。

日程第 1 議案第 11 号令和 7 年度使用教科用図書（中学校）の採択についてを上程します。

まず初めに、指導担当部長から説明をお願いいたします。

指導担当部長。

指導担当部長（三品孝之君）

議案第 11 号令和 7 年度使用教科用図書（中学校）の採択についてご説明いたします。

教科用図書採択につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第 21 条の 6 により、教育委員会の職務権限が定められております。これに基づき、本市ではあきる野市公立学校教科用図書選定要綱を定め、あきる野市立公立学校で使用する教科用図書について採択、決定することについて、教育委員会の責任を明確にしております。

今回採択いたします令和 7 年度使用教科用図書につきましては、4 か年使用する教科用図書であります。あきる野市教育委員会といたしましては、教科用図書の採択が専門的な教科用図書研究に基づき、適正かつ公平になされるよう専門性の高い教員で組織する教科専門部会、管理職で組織する調査委員会、そして市民、行政、学校の代表から成る選定資料審議会の組織を作り、それぞれの立場から調査研究及び選定資料の作成を進めてまいり

ました。

また、教科用図書見本本の閲覧につきましては、5月上旬から約3週間学校に回覧し、学校からの意見を収集いたしました。さらに、教育委員の皆様がいつでも閲覧、研究ができますよう、ご自宅に教科用図書の見本本を送付させていただきました。令和7年度使用教科書展示会につきましては、令和6年6月3日から7月4日までの展示会期間中に延べ88名の市民の方々に閲覧していただき、広く皆様のお声をいただくことができました。教科用図書の採択に当たって用意いたしました資料は、こうした調査研究を踏まえて選定資料審議会が取りまとめた報告書であります。本日は、令和7年度から令和10年度における中学校の各教科等の授業で使用する教科用図書の採択につきましてご審議をお願いいたします。

配付資料等詳細につきましては、指導担当課長からご説明申し上げます。

教育長（丹治 充君）

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

それでは、教科用図書選定資料審議会資料につきましてご説明いたします。

本年6月11日に開催されました第1回教科用図書選定資料審議会におきまして、東中学校、齋藤真校長を審議会委員長に選任し、公正な教科用図書採択事務手続の説明とともに、審議委員の方々に進めていただく調査研究の内容及び日程等について確認いたしました。その後、7月5日に第2回教科用図書選定資料審議会を開催し、報告書を作成しました。

審議会での協議において、基本資料としましたのは中学校の校長及び副校長を中心とした専門性の高い教員によって調査研究を行った教科用図書調査委員会の報告書でございます。審議会では、実際に各教科用図書と照らしながら、内容の選択、配列・分量、表記・表現、使用上の便宜の4つの項目につきまして、客観性の有無等を協議検討し、教科用図書調査研究結果報告書を作成いたしました。また、教科書展示会を行った際に、市民の方々からいただいたアンケートにつきましても、採択の参考としていただきたく、過日、教育委員の皆様にお渡ししたところでございます。

それでは、教科用図書選定資料審議会による審議結果につきまして、教科ごとに特に評価の高かった教科用図書を中心にご報告いたします。

教育長（丹治 充君）

説明が終わりました。

それでは、質疑に入ります。

質問等ございましたら、お願いいたします。

特にございませんか。

《なし》

教育長（丹治 充君）

それでは、事務局より国語から順に審議結果を説明していただき、教科ごとに採択をしてまいります。

それでは、指導担当課長、説明をお願いいたします。

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

初めに、国語の審議結果についてでございます。国語の教科用図書は4社から発行されており、現在採択されている教科用図書は光村図書出版です。

審議会におきまして、特に評価の高かったものは三省堂と光村図書出版です。

三省堂は、何を学ぶのか、何を学んだのかが示されており、生徒が見通しをもって学びを進められるよう工夫されていること、小単元のバランスがよく、振り返りが定期的に組み込まれ、適切な配列、分量になっていることなどの点で評価されました。

光村図書出版は、生徒にとって親しみやすい題材を多く扱っていること、学習の流れが分かりやすく示されており、効果的に学び方を習得することができること、3年間を通して、系列的、段階的に教材が配列されていることなどの点で評価されました。

その他の教科用図書につきましては、資料を参考にさせていただきますようお願いいたします。

報告は以上です。

教育長（丹治 充君）

国語の教科書の説明が終わりました。

次に、委員の皆様からご意見を頂戴した後、推薦図書をそれぞれ発表していただければと思います。いかがでしょうか。

それでは、小西委員、続いて、坂谷委員、そして、岡部委員、田島委員の順でお願いいたします。

それでは、小西委員、どうぞ。

教育長職務代理者（小西フミ子君）

私は、光村図書と三省堂の両社でとても悩みました。光村図書の紙質や手触り、「語彙を豊かに」など、ちょうどよい部分にすぐ参考になる資料が出てくるところや「ヒューマノイド」の話、人の勝手な思い込み、見え方があるものだ、もう少しいろいろな考え方、見方をしてみようというような内容が載せてあるのは興味深かったのですが、少し気になったのは表やグラフ、グループ別に分けられる囲いが多めかなと感じ、どこから集中して見たらよいのか、特別支援の必要な生徒からするといろいろなものを載せ過ぎなのかなと思いました。

三省堂は、イラストの使い方がよいのと「語彙を豊かに」のところどころの例が分かりやすかったです。中でも認知のバイアスの内容は、今のネット社会にはとても大事な内容だと思われたのと、毎回最後に「学びの道しるべ」で必ず確認すべきところなどがあったり、自主的に考えさせる部分もあり、よいと思いました。

それで、かなり悩んだんですが、私は今のネット社会にだまされないような内容をしっかり書いてある三省堂を推薦したいと思います。

以上です。

教育長（丹治 充君）

続いて、坂谷委員、お願いします。

委員（坂谷充孝君）

私は、光村図書出版を推薦したいと思います。光村図書出版の教科用図書を見ますと、3年間通して、もちろん様々なジャンルや読み物が充実しておりますし、文字表現、表記、配置、とても読みやすく、取り組みやすいと私は感じました。イラストや写真が適度に配置されており、見やすかったです。巻末の資料も充実しており、用語の解説につながるページにたどり着ける親切な教科書だと感じました。光村図書出版は、言語文化に対する関心、国語力の習得につながると感じまして、光村図書出版を推薦します。

以上です。

教育長（丹治 充君）

続きまして、岡部委員、お願いします。

委員（岡部秀敏君）

私は、光村図書を推薦したいと思います。まず、学習を始めるに当たり「学習の見通しをもと」「思考の地図」等を置き、学習者が主体的な学びを意識した構成となっていると感じました。また、単元の始めに学習活動の目標と内容があり、学習に取り組む意欲をもてること、また、古典の世界を学ぶ単元で、原文の横に青小文字で現代文が示され、学習に取り組むやすく、なじみやすいと感じました。また、本文中の色使いが優しいというような理由で、光村図書を推薦したいと思います。

教育長（丹治 充君）

続いて、田島委員、お願いします。

委員（田島弘之君）

私は、最終的に2社、東京書籍と光村図書出版で結構悩みました。ただ、両社とも内容、学習の流れが分かりやすいこと、それから、配列や分量も適切であり、表記も見やすく、扱いやすく、いろいろな見方で見ていくと、本当に僅かな差かもしれませんが、比較的新しい資料を掲載しているということで、私は東京書籍を推薦いたします。

以上です。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございました。委員の皆様から意見をお伺いしましたので、最後に私も述べさせていただきます。

国語の推薦候補教科書を4社に絞りまして拝見いたしますと、それぞれ教科書の特徴が見られました。まず、東京書籍ですが、文学的な文章教材が多く扱われており、語句、語彙に関する項目は少ないように思いました。しかし、3年間の発達段階を考慮した適切な内容選択になっており、「てびき」の活用により学習の見通しがもてる。また、巻末には「言葉の広場」が一覧表記され、大変活用しやすい構成となっていました。

また、三省堂の教科書は、資料内容が豊富で、情報の取扱い方や、あるいは、それに関する項目、古典及びその知識に関わる項目が他社よりも多く、分かりやすい表記になっていると思われました。

次に、教育出版ですが、我が国の言語、文化に関する事項が多く取り扱われており、特に「学びナビ」は様々な文章に触れる上での学習の視点として活用できると思われました。内容の選択、配列や分量も適切であり、印刷製本の環境に配慮した作りとなっていました。

最後に、光村図書ですが、話すこと、聞くこと、書くこと及び読むことの作品数と単元

数が他社よりも多く感じられましたが、学習の流れがつかみやすく、全体的に配列、分量も適切で、表記、表現も見やすいと思われました。

いろいろ意見を述べさせていただきましたが、それぞれ甲乙つけ難いような状況でありました。総合的には光村図書出版を推薦したいと思います。以上でございます。

そうしますと、今、委員のお話を聞いてみますと、光村図書出版が3、三省堂が1、東京書籍が1というような推薦状況であります。そこで、まず小西委員、票数からいきますと、光村図書なんですが、この辺はいかがでしょうか。

教育長職務代理者（小西フミ子君）

最初に申し上げたとおり、どれもよいところ、少し気になるところというのはどの教科書にもありましたけれども、光村図書も本当に内容がとってもよかったというのは間違いないので、皆さんが、おっしゃるように光村図書でも私は大丈夫だと思います。

教育長（丹治 充君）

それから、次に、田島委員、いかがでしょうか。

委員（田島弘之君）

本当に、これも僅かな差ということで悩んだ結果でしたが、先ほど、東京書籍の資料のことを伝えましたけれども、光村図書出版の二次元コードやその他の資料も豊富であること、それから、いろいろな発達段階の配慮も考えられているということで光村図書出版でも異存はございません。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございます。

それでは、お二方のご意見も光村図書出版でもよろしいのではないかというようなご意見を伺いました。

それでは、国語の教科書につきましてお諮りいたします。

皆様からご意見を伺う中で、僅差ではありますが、調整をさせていただいた結果、光村図書出版を採択したいと思いますが、いかがでしょうか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

それでは、異議なしと認めます。

令和7年度の使用教科、国語につきましては、光村図書出版を採択いたします。

続きまして、書写の説明を指導担当課長、お願いします。

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

それでは、書写の審議結果について報告いたします。

書写の教科用図書は4社から発行されており、現在採択されている教科用図書は教育出版です。

審議会におきまして、特に評価の高かったものは教育出版と光村図書出版です。

教育出版は、教科書のサイズがB5ワイド判で、1ページの面積が広く、手本の文字が大きく見やすいこと、毛筆教材の図版では穂先を朱墨で示すことにより運筆が明確に表されていること、基礎的な内容から発展的な内容まで網羅され、書写がより深い学びの時間

となるよう工夫されていることなどの点で評価されました。

光村図書出版は、実生活に即した内容が豊富に盛り込まれているため、生徒にとって書写がより身近な学習になるよう工夫されていること、別冊の書写ブックによって硬筆を学ぶときに役立てられることなどの点で評価されました。

その他の教科用図書につきましては、資料を参考にさせていただきますようお願いいたします。

報告は以上です。

教育長（丹治 充君）

書写の教科書説明が終わりました。

次に、委員の皆様からご意見をいただきました後に推薦図書をそれぞれ発表していただきたいと思います。

では、小西委員からお願いいたします。

教育長職務代理人（小西フミ子君）

書写については、学校見学に行くたびに最近の児童生徒の鉛筆の持ち方の角度がとても気になる生徒さんがいるため、特に姿勢、持ち方については、しっかり写真にして学んでほしいところでした。教育出版が硬筆、毛筆、それにボールペンの持ち方まで載せてありました。少し横幅が広く、一つの内容を余裕をもって見ることができ、文字の大きさと文字間もゆとりがあることで疲れなどの理由から、私は教育出版を選びました。

以上です。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございます。

続いて、坂谷委員、お願いいたします。

委員（坂谷充孝君）

書写の教科用図書につきましては、お手本となる文字の大きさと、また見やすさを比べてみました。文字、活字について理解を深められる内容になっており、また、書写に限らず、場面に応じた文字の書き方、書体について理解を深められ、また、お手本として1ページがワイド判でやや広く、練習の際の参考に大いになりますし、教育出版の教科用図書がよろしいかと私は思いました。

以上です。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございます。

続いて、岡部委員、お願いします。

委員（岡部秀敏君）

まず、書写の学びについて、巻頭でイラストの大きいのは枝葉と幹で、書写を通して学んでいくこと、また学習者が自ら考え、文字の効果的な使い方が分かりやすく示されていること。また、筆遣いの指導で筆圧の強さ、線の太さ等、筆順等が朱墨と数字で丁寧に示されて学習者自ら学ぶ力になっていること。また、コラムで書に必要な学びが意識されていることなどの理由で、光村図書と悩んだのですが、教育出版を推薦したいと思います。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございます。

続いて、田島委員、お願いします。

委員（田島弘之君）

これも、また随分悩んだのですが、どの出版社も学習に向かうときの姿勢のことで写真を活用し気をつけるべきことが明確にされています。ただ、その中で、私は東京書籍を推薦します。理由としましては、実生活に即した内容を豊富に取り入れてあって、親しみやすい、そして、それが深い学びにつながることになると思ったからです。また、情報の出力も適切でありました。ということで、東京書籍を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

最後に、私のほうも述べさせていただきます。書写の教科書につきましては、東京書籍、それから、教育出版及び光村図書出版を候補として絞り、検討いたしました。結論から申し上げますと、教育出版を推薦いたします。推薦理由は、B5ワイド判で使いやすいサイズとなっており、基礎学習から発展的な学びまで系統的に網羅されており、特に資料的にも豊富で、書の歴史や古典の学習に触れるきっかけとなり得るのではないかと思います。教育出版を推薦したいと思います。以上でございます。

そうしますと、4人が教育出版、そして、田島委員が東京書籍ということですが、これにつきましては、いかがですか。

委員（田島弘之君）

教育出版も発達段階に配慮した内容、それから、興味深いコラムも取り入れられています。それから、B5ワイド判ということで、先ほどもありましたが、見やすく表記されているので、教育出版が選ばれたとしても異存はありません。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございます。

それでは、書写の教科書についてお諮りいたします。委員の皆様の意見を集約させていただきますと、調整の結果、全員が教育出版を推薦していただいておりますので、書写の教科書につきましては教育出版を採択したいと思います、よろしいでしょうか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

異議なしと認めます。

令和7年度の使用教科、書写につきましては、教育出版を採択いたします。

続きまして、地理の説明を指導担当課長、お願いいたします。

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

社会の地理的分野の審議結果について報告いたします。

社会の教科用図書は4社から発行されており、現在採択されている教科用図書は東京書籍です。

審議会におきまして、特に評価の高かったものは東京書籍と帝国書院です。

東京書籍は単元を貫く探求課題を立て、単元ごとの学習課題解決していくという学習の流れが構造化されており、主体的に学習が進めやすくなっていること、資料が精選されて

おり、ゆとりをもって学習を進めることができること、デジタルコンテンツの内容が豊富で、生徒の興味、関心を引くよう工夫されていることなどの点で評価されました。

帝国書院は、本文のコラムに各地の地域的特色を捉え、興味を引く導入から学習内容を振り返る活動までバランスよく構成されていること、小学校で学習した内容を確認できるように工夫されていることなどの点で評価されました。

その他の教科用図書につきましては、資料を参考にさせていただきますようお願いします。報告は以上です。

教育長（丹治 充君）

次に、委員の皆様からご意見を伺いました後に、先ほどと同様、推薦図書をそれぞれ発表していただければと思います。

それでは、小西委員からお願いいたします。

教育長職務代理者（小西フミ子君）

地理について、私は東京書籍を選びました。どの教科書も全世界の食事や暮らし、人々の生活している写真など豊富に入れてありますが、内容的にユニバーサルデザインを意識されていてとても興味深く、気持ちが入りやすい、行ってみたいなど思うような気持ちをそそられたのが東京書籍でした。二次元コードの使い方や内容がとても理解しやすいとも思い、東京書籍を選びました。

教育長（丹治 充君）

続いて、坂谷委員、お願いいたします。

委員（坂谷充孝君）

社会科地理につきまして、ページごとに確認するチェックポイントや考察を促すトライ、結びつきのポイントが書かれ、自学もしやすい、また、イラストの色分けや配置が見やすいと感じて東京書籍を推薦いたします。考察やまとめを主体的にできるような問いかけが随所にあり、意欲的に生徒が取り組みやすいと感じました。

以上です。

教育長（丹治 充君）

岡部委員、お願いいたします。

委員（岡部秀敏君）

まず、学びへのスタートで、地球の姿から学びにつなげ、章の始めの探求課題で学びへの意欲づけがあり、その解決のための方法として個人活動からグループ活動を通して探求課題を解決できるように構成されていること。また、GIS（地理情報システム）を使った調査結果のまとめ方が示され、大單元ごとに学習のまとめがあること、また、「チェック」「トライ」で学習の手助けがあり、デジタルコンテンツを活用できるため、学習の定着を図れる教科書作りになっていると思いました。ということで、帝国書院と悩んだのですが、東京書籍を推薦したいと思います。

教育長（丹治 充君）

続いて、田島委員、お願いいたします。

委員（田島弘之君）

私は、帝国書院と東京書籍で悩みました。帝国書院は、内容が興味、関心で学びに入り

やすくなっているということ。それが一連の流れとして振り返りまで流れがつながっている。そして、それがバランスよく配置されていて、段階的に把握しやすかったです。東京書籍のほうは、学びを深めるためのツールが二次元コード等で豊富にありました。ただ、ちょっと図表の小ささが気になるページが東京書籍のほうが若干ありました。これも、僅かな差ではありますが、私は帝国書院を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございました。

次に、私のほうからも述べさせていただきます。4社の教科書を拝見いたしましたけれども、結論から申し上げますと、東京書籍を推薦いたします。やはり單元ごとに研究課題を立てて、学習課題を解決する学習の流れが明確になっており、主体的な学習が進めやすいと思われました。また、資料が充実しており、デジタルコンテンツの内容が豊富で、興味、関心から意欲を引き出す工夫が見られるなどの点から候補として挙げさせていただきます。

そうしますと、東京書籍が4名、そして、僅差ながら帝国書院が1名となりました。田島委員、いかがでしょうか。

委員（田島弘之君）

東京書籍も帝国書院も、ユニバーサルデザインに基づく工夫されたフォントで読みやすくなっていますし、二次元コードも東京書籍のほうの方がやはり豊富にあるので、東京書籍が選ばれても異存はございません。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございました。

それでは、早速、地理の教科書につきましてお諮りいたします。皆様からのご意見のよりに、東京書籍を採択したいと思いますが、いかがでしょうか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君） 異議なしと認めます。令和7年度の使用教科、地理につきましては、東京書籍を採択いたします。

続きまして、社会（歴史的分野）の説明を指導担当課長、お願いいたします。

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

社会の歴史的分野の審議結果について報告いたします。歴史的分野の教科用図書は9社から発行されており、現在採択されている教科用図書は東京書籍です。

審議会におきまして、特に評価の高かったものは東京書籍、教育出版、育鵬社です。

東京書籍は、単元を貫く探求課題を立て、学習を進められるよう工夫されていること、協働的に学ぶ活動が多く取り入れられていること、単元の初めに学習の流れが示されているため、見通しをもって学びに向かうことができるよう工夫されていることなどの点で評価されました。

教育出版は、写真、図版などの資料が分かりやすく提示されていること、自己と歴史との関係について考えを深め、主体的・対話的で深い学びが実践できるよう工夫されていることなどの点で評価されました。

育鵬社は、各章のまとめで基礎、基本の定着を確認できるよう工夫されていること、図表などがバランスよく配置されており、見やすいことなどの点で評価されました。

そのほかの教科用図書につきましては、資料を参考にさせていただきますようお願いいたします。

報告は以上です。

教育長（丹治 充君）

次に、委員の皆様からご意見を伺いたいと思います。

小西委員。

教育長職務代理人（小西フミ子君）

歴史ですが、東京書籍を選びました。大きさもよく、ページごとに同じ形式で「歴史へのとびら」が分かりやすく、デジタルコンテンツなどの資料、イラストや写真も多く、大きめに出てくるので印象的であり、視覚から分かりやすいと思いました。

以上です。

教育長（丹治 充君）

続きまして、坂谷委員、お願いいたします。

委員（坂谷充孝君）

歴史的分野につきましては、東京書籍を推薦いたします。ページの右欄に年表スケールがあり、今学習している時代を大きな歴史の流れの中で把握しやすいと感じました。また、「チェック&トライ」の項目があり、自ら学習を深め、さらに発展まで考えられる、そういった教科書かと思います。巻末の用語解説、人名索引、事項索引も、こちら引きやすいなと思いました。

以上で東京書籍を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

岡部委員、お願いいたします。

委員（岡部秀敏君）

私は、東京書籍と教育出版で悩みました。歴史を学ぶための時代の捉え方、比較、相互の関連、現在とのつながりなどで学習意欲をもつことができる構成になっていること。ページの本文、イラスト、写真に加え、右側ページの小口隅のところに年表があり、学習者が今どの時代を学習しているか認識がしやすい構成となっており、歴史に興味、関心をもたせること。さらに、あきる野市に関連した五日市憲法の条約に触れており、章末の学習の振り返りで、「まとめ」「深めよう」ができることになっていること等で東京書籍を選択したいと思います。

教育長（丹治 充君）

続いて、田島委員、お願いいたします。

委員（田島弘之君）

東京書籍と教育出版に絞りました。共に、単元の始めに学習の流れが示されていて見通しが立てやすいというところが比べたときの感想です。東京書籍は、見開き2ページが1単位時間ということで、見やすく、3年間、3分野を関連づけるという工夫がありました。さらに資料が見やすかったです。ということで、私は2社で悩みましたが、東京書籍を推

薦します。

以上です。

教育長（丹治 充君）

最後に、私のほうからも述べさせていただきます。学習の冒頭に授業の流れを示し、見通しをもって進めることができたり、また、生徒が探求課題を立てて学習が進められる工夫があり、協働的に学ぶ活動を多く取り入れている東京書籍を推薦したいと思います。

以上ですが、全員が東京書籍ということですので、皆様からのご意見のように、東京書籍についてお諮りをしたいと思います。

それでは、歴史的分野の教科書についてお諮りいたします。ただいま申し上げました東京書籍を採択したいと思います。よろしいでしょうか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

異議なしと認めます。令和7年度の使用教科用図書、社会科歴史的分野の教科書につきましては、東京書籍を採択いたします。

続きまして、社会科公民的分野の説明を指導担当課長、お願いいたします。

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

社会の公民的分野の審議結果について報告いたします。

公民的分野の教科用図書は6社から発行されており、現在採択されている教科用図書は東京書籍です。

審議会におきまして、特に評価の高かったものは東京書籍と帝国書院です。

東京書籍は、1単位時間分の内容が導入部、展開部、終結部という流れで構造化されており、学習内容の定着を図るよう工夫されていること、探求課題を立て、課題解決学習を進められるよう工夫されていること、見通しをもって学習を進められるよう目次に各単元の構成が示されていることなどの点で評価されました。

帝国書院は、小学校での学習や他教科との関連性について考えられるよう工夫されていること、単元の学習内容をさらに掘り下げるためのコンテンツが用意されていることなどの点で評価されました。

その他の教科用図書につきましては、資料を参考にさせていただきますようお願いいたします。

報告は以上です。

教育長（丹治 充君）

次に、委員の皆様からご意見を伺いまして、それぞれ推薦図書を発表していただければと思います。

それでは、小西委員、よろしくお願いいたします。

教育長職務代理人（小西フミ子君）

公民ですが、私は東京書籍を選びました。帝国書院も、デジタルコンテンツなどうまく結びつけて、写真やイラストも分かりやすく大きく表示されているのですが、東京書籍のほうは、初めのほうに身近な話題、興味や関心を引き出すようなイラストをたくさん使わ

れていて、デジタルコンテンツについても、他社に比べて動画がとても分かりやすく説明されたものが多いように思いました。よって、私は東京書籍を選びました。

教育長（丹治 充君）

続いて、坂谷委員、お願いいたします。

委員（坂谷充孝君）

公民分野につきましては、東京書籍を推薦します。全体の学習のテーマに据えている持続可能な社会へのアプローチを中学生に身近な話題から政治、経済、国際問題へと広げる作りとなっています。明瞭なイラストや写真によって、よく内容を把握でき、各章に学んだことから考察して振り返るような工夫がされており、学習の定着が期待できます。また、こちらにも「チェックポイント」や「トライ」等の結びつきのポイントが書かれ、自学がしやすいと思います。よって、東京書籍を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

続いて、岡部委員、お願いいたします。

委員（岡部秀敏君）

私は、東京書籍と帝国書院の両社で悩みました。帝国書院のほうのロールプレイの手法を使って、実社会の疑似体験をして公民を学ぶというところにも随分関心を寄せて見させていただきましたが、最終的に章の構成が、課題についてつかむこと、追求すること、解決することを通して、学習者が基礎的な内容を自ら課題解決的な学習に取り組むスキルを高める工夫がされている。また、公民の学習を通してよりよい社会を目指した学習とともに「18歳へのステップ」というところで大人への自覚につなげていること。章のまとめとして「確かめよう」「ふり返ろう」が設定され、各単元の「もっと知りたい！」が学習の定着に効果的と見られること等の理由で東京書籍を推薦したいと思います。

教育長（丹治 充君）

続いて、田島委員、お願いいたします。

委員（田島弘之君）

私は、結論として東京書籍を推薦します。理由としましては、興味、関心を **もたせる** ための導入資料が多く取り入れられていますし、見開き2ページに1単位時間で学びやすい、見やすいという工夫がされています。そして、本時、その時間や単元ごとのねらいが明確であるために、学習の定着が期待できます。さらに、二次元コード等の資料も豊富にありますので、東京書籍を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございました。

それでは、最後に私のほうも述べさせていただきます。結論から申し上げます。私は、東京書籍を推薦したいと思います。単元のまとまりを通じて、深い学びにつなぐ探求課題を設定するなど、学習課題に取り組む構成になっております。また、地域の特性では、特に五日市憲法草案の取扱いもあり、写真や文字も見やすいことから、東京書籍を推薦いたしました。以上です。

皆様のご意見をお伺いする中では、社会科公民的分野の教科書につきましては、東京書籍を挙げられております。調整の必要ございませんので、お諮りしたいと思います。

それでは、社会科公民的分野の教科書につきましてお諮りいたします。皆様からのご意見のように東京書籍を採択したいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

異議なしと認めます。令和7年度の使用教科用図書、公民的分野につきましては、東京書籍を採択いたします。

続きまして、社会科地図の説明を指導担当課長、お願いいたします。

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

地図の審議結果について報告いたします。

地図の教科用図書は2社から発行されており、現在採択されている教科用図書は帝国書院です。

東京書籍は、地図や資料を読み取る力を付けるためのヒントや比較することができる複数の図などが多く掲載されていること、デジタルマップが充実しており、生徒の興味、関心を喚起する工夫があることなどの点で評価されました。

帝国書院は、主要な地図が同じ縮尺で示されているため地図を比較したり、関連づけたりしながら考察しやすいこと。教科書と併せて活用することで学習効果を高められるよう工夫されていること、小学校で身に付けた技能を活用するコーナーが設けられていることなどの点で評価されました。

報告は以上です。

教育長（丹治 充君）

次に、委員の皆様からご意見を伺いたいと思っております。

それでは、小西委員、お願いします。

教育長職務代理者（小西フミ子君）

地図について、私は帝国書院を選びました。しっかり、あきる野市の中に五日市憲法草案発祥地として記してあるのもよいのですが、特にユニバーサルデザインの視点からも、特別に支援が必要な生徒に対しても優しい色の使い方や、全体的にごちゃごちゃ感が少なく、見やすく疲れない、そんな点から帝国書院を選びました。

以上です。

教育長（丹治 充君）

続いて、坂谷委員、お願いいたします。

委員（坂谷充孝君）

地図につきましては、帝国書院を推薦いたします。色彩が鮮やかで、文字が読みやすいと感じております。また、東アジアの部分で「大陸から見た日本」と題して、北が上ではなく、韓国、中国を下に配置した図を使い、日本が横になっているような状態です。日本を違った角度、視点から見るといって、そういう見方をさせている点も面白いなと思いました。帝国書院を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

岡部委員、お願いします。

委員（岡部秀敏君）

私も帝国書院を推薦します。学習を深めるための地図の使い方として一般図、鳥瞰図、主題図の見方を丁寧に説明していること。地図を活用した学習方法も丁寧に説明していること。また、地図を通してSDGsについて学習者は考える学びへの意識を高めていくこと。さらに、あきる野市関連として五日市憲法の表記があり、さらに鳥瞰図が分かりやすく、地図の色が優しいということで帝国書院を推薦したいと思います。

教育長（丹治 充君）

続いて、田島委員、お願いいたします。

委員（田島弘之君）

私も帝国書院を推薦します。理由といたしまして、全体を通してのレイアウトが統一されていること、それから、ユニバーサルデザインを配慮したカラーが取り入れられているため、資料や図表が見やすいこと。地図の縮尺が統一されていること。これはとても学びやすく、生徒たちにとって把握しやすい工夫がなされていると思います。帝国書院を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございました。

最後に、私ですけれども、私も大変見やすいということで帝国書院を推薦いたします。

それでは、皆様のご意見を伺う中では帝国書院が1社名前出ておりますので、社会科地図の教科書につきましてお諮りをいたします。皆様のご意見のように帝国書院を採択したいと思いますが、いかがでしょうか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

異議なしと認めます。令和7年度の使用教科用図書、地図につきましては、帝国書院を採択いたします。

続きまして、数学の説明を指導担当課長、お願いいたします。

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

数学の審議結果について報告いたします。

数学の教科用図書は7社から発行されており、現在採択されている教科用図書は東京書籍です。

審議会におきまして、特に評価の高かったものは東京書籍、学校図書、数研出版です。

東京書籍は、学習の流れをつかみやすく、問題の難易度を把握しやすいこと、補充問題が充実していること、学習のつながりが分かりやすく示されていることなどの点で評価されました。

学校図書は、学習の流れをつかみやすく、章のまとめが習熟度に合わせて取り組むことができるよう工夫されていること、プログラミング学習を扱っており、プログラミング的思考や論理的思考力を身に付けるための工夫がされていることなどの点で評価されました。

数研出版は、デジタルコンテンツが充実しており、反復が必要な問題にフラッシュカー

ド形式で取り組めること、巻末資料では学習事項に関連した話題を扱っており、数学の有用性を実感できるよう工夫されていることなどの点で評価されました。

そのほかの教科用図書につきましては、資料を参考にさせていただきますようお願いいたします。

報告は以上です。

教育長（丹治 充君）

次に、委員の皆様からご意見を伺いたいと思います。

それでは、小西委員、お願いいたします。

教育長職務代理人（小西フミ子君）

数学に関しまして、私は東京書籍を選びました。フォントの変化を上手に工夫されていたり、全体的にページに余裕があるように思いました。進み方が一つ一つ丁寧に教えられている感があり、詰め込まれているようでもなく、2年、3年へと続いていくのを感じました。他の出版社さんも、それぞれによいところあるのですが、字がちょっと小さかったり、たくさん内容が詰め込まれているかなど。視覚からすでに難しそうだと数学を好きになるか、嫌いになるか分かれてしまうのではないかなど、そういった点から考えて、私は東京書籍を選びました。

以上です。

教育長（丹治 充君）

続いて、坂谷委員、お願いいたします。

委員（坂谷充孝君）

東京書籍と数研出版でどちらがよいかと最終的に悩んだ結果、東京書籍にいたしました。

数研出版は、キャラクターを立てて、生徒、先生のキャラクター、ガイドキャラクターを登場させて、対話的でより深い考察ができるようにしています。また、フラッシュカード形式のデジタルコンテンツはなかなか有用だなと感じました。ほかの出版社も二次元コードを使った復習ができるようなデジタルコンテンツが用意されていますが、数研出版のはいいなと思いました。

その上でですが、東京書籍の教科書がやはり1年生、算数から数学に移行するところを最も丁寧に扱っているように感じました。個人的主観にはなりますが、イラストやカラーを使用することで数字、文字の羅列に感じられない、取り組みやすいと感じました。巻末の組み立て模型など、興味、関心をもつのにいいなと思ひまして、私は数学につきましては東京書籍を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

続いて、岡部委員、お願いいたします。

委員（岡部秀敏君）

私は、東京書籍と啓林館で悩みました。箱ひげ図の学習をこここのところ取り上げるようになっておりますが、そのデータも東京書籍は身近な牛乳の販売データ、啓林館はネットの通信データということで、共に学習する生徒の興味を引くようにはなっています。私は東京書籍を選びたいと思いますが、数といろいろな事象とのつながり、それから、学習者

は数学の学びに興味をもつことができるようになってきていること、また、導入、本文、章末と学習に取り組めるように動画、デジタルコンテンツを含め、学ぶ姿勢を示していること。また、整数の性質で小学校との関連で九九の決まりを学ぶことから入っていること。また、面の動きの学習で和傘干しの写真を使ったり、データを活用する場面では身近なスポーツデータの活用やデータを比較する箱ひげ図で身近な牛乳の販売データを使っていること、また、ページの構成が分かりやすいということで、学習者の成長段階を踏まえた構成に期待することができること等の理由で、東京書籍を選択したいと思います。

教育長（丹治 充君）

続いて、田島委員、お願いします。

委員（田島弘之君）

私は、東京書籍と啓林館の2社で悩みましたが、結果的には東京書籍を推薦いたします。理由としまして、東京書籍は環境問題、それから、他教科との関連するページを取り入れるなどの工夫していると感じました。また、興味、関心をもたせるために日常生活を関連づけていて、数学が、ただ数を扱うだけのものではなくて、日常生活の中でも意識というか、いわゆる関連を大切にしていると感じています。さらに、二次元コードによる資料の学び方、考え方の習得に役立つのではないかと考えました。

以上です。東京書籍を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございました。

最後に、私のほうですが、やはり各委員が悩んだように、いずれの会社の教科書も甲乙つけ難いものでした。最終的には教科用図書調査研究の結果も参考とする中で、東京書籍、それから数研出版の2社について検討をした結果、本市の少人数指導を取り入れており、そういった観点からも習熟度に応じた授業展開がしやすいと思われましたので、東京書籍を推薦いたします。

皆さんにご意見を伺いましたけれども、数学の教科書につきましては東京書籍が多いようでございます。

それでは、数学の教科書につきましてお諮りいたします。皆様からのご意見のように東京書籍を採択したいと思います、いかがでしょうか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

異議なしと認めます。令和7年度の使用教科用図書、数学につきましては、東京書籍を採択いたします。

続きまして、理科の説明を指導担当課長にお願いするところでございますけれども、時刻が3時になりましたので、ここで休憩を取りたいと思います。なお、休憩は15時10分まで、10分間休憩を取ります。10分から再開いたします。

では、休憩といたします。

休憩	午後	3時01分
再開	午後	3時10分

教育長（丹治 充君）

それでは、早速続けてまいりたいと思います。

理科の説明を指導担当課長、お願いいたします。

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

理科の審議結果について報告いたします。

理科の教科用図書は5社から発行されており、現在採択されている教科用図書は東京書籍です。

審議会におきまして、特に評価の高かったものは東京書籍と新興出版社啓林館です。

東京書籍は、写真やイラストをダイナミックに掲載しており、生徒の思考や学習意欲を喚起するための工夫があること、各章において導入からの学習の進め方が明確に示されていること、デジタルコンテンツが学びの中に効果的に取り入れられていることなどの点で評価されました。

新興出版社啓林館は、探求の道筋が分かりやすく示されており、主体的な学びのための工夫があること、高等学校で学習する発展的な内容が多く掲載されており、高等学校の学習につなげやすいことなどの点で評価されました。

そのほかの教科用図書につきましては、資料をご参考いただきますようお願いいたします。

報告は以上です。

教育長（丹治 充君）

それでは、今度は、田島委員からご意見をお願いしたいと思います。よろしくお願ひします。

委員（田島弘之君）

理科につきまして、私は東京書籍を推薦いたします。理由としまして、見開き2ページには1単位時間で見やすい、それから、生徒が興味、関心をもつであろう画像、特に実物写真とか、その他の資料が豊富であること。それから、教科書自体が軽量化されていたり、写真などのいろいろな図表のレイアウトも配慮、工夫されていたりすることで、内容も系統的で学びやすくなっていると感じました。東京書籍を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございます。

続いて、岡部委員、お願いいたします。

委員（岡部秀敏君）

私も、先ほどの調査結果の報告等も踏まえて東京書籍を推薦いたします。学習者が学習に取り組むための探求の流れの確認、観察の押さえ方、レポートのまとめ方、議論の仕方が示されていること。また、少し注目したのは火山のつくりのモデルが工夫されていて分かりやすいこと、單元ごとに「レッツ・スタート」から「ポイント」等で学習者が自らの学びにつなげられる構成になっていることなどの理由で東京書籍を推薦したいと思います。

教育長（丹治 充君）

続きまして、坂谷委員、お願いいたします。

委員（坂谷充孝君）

理科につきまして、東京書籍を推薦いたします。豊富なデジタルコンテンツ、明瞭な写真や冊子を多数使用しており、視覚的な効果、理解を目指した内容となっています。問題発見、課題、仮説、構想、実験・観察、分析・検討・改善、まとめ、振り返り・活用という学習サイクルが効果的にまとまっている教科書と感じました。また、「まちなか科学」や「お仕事図鑑」のコラムがあり、単なる学問ではなく、社会の中で生かしていく科学という捉え方ができると思います。東京書籍を推薦します。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございます。

続いて、小西委員、お願いいたします。

教育長職務代理人（小西フミ子君）

理科に限らず他の教科も全てそうだと思うのですが、理科という科目も、見開きページから楽しさやわくわく感を感じたりすると思うので、出だしに興味をそそるようなものがあるかどうかの影響するところだと思います。その点、イラストが大きく、分かりやすく、デジタルコンテンツも充実していて、大きくてインパクトがある写真がたくさんあり、とても分かりやすかったので東京書籍を選びました。

以上です。

教育長（丹治 充君）

最後に、私のほうですが、理科の学び方、あるいはその考え方の中で、極めて導入からよく工夫されていまして、学習のめあて等についても明確に示されておりました。また、この教科の中で考え方や物の見方等々の中でヒント、その対話的な取り上げ方、探求の手順が示されていて、大変使いやすい教科書であると判断いたしまして、東京書籍を同じく推薦したいと思います。

それでは、5人共に意見の相違等はございませんでしたので、理科の教科書についてお諮りをいたします。皆様からのご意見のように、東京書籍を採択したいと思いますが、よろしいでしょうか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

異議なしと認めます。

令和7年度の使用教科用図書、理科につきましては、東京書籍を採択いたします。

続きまして、音楽の説明を指導担当課長、お願いいたします。

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

音楽（一般）の審議結果について報告いたします。

音楽（一般）の教科用図書は2社から発行されており、現在採択されている教科用図書は教育芸術社です。

教育出版は、情報量が豊富で発展的な内容に対応していること、楽曲や教材等、専門的な内容について広く扱っていることなどの点で評価されました。

教育芸術社は、発達段階に応じて学びを深めるための工夫がされていること、他者と協

働する学習活動を扱っており、主体的、対話的で深い学びを実現するための手だてが示されていること、楽譜が大きく、見るべきポイントが効果的に示されていることなどの点で評価されました。

報告は以上です。

教育長（丹治 充君）

続いて、田島委員お願いいたします。

委員（田島弘之君）

結論といたしましては、教育芸術社を推薦いたします。理由といたしまして、図、イラスト、文字の大きさなどが生徒の発達段階について配慮している、また、最新の資料を取り入れる工夫をしているなど、生徒が学習に向かいやすい工夫をしていると思います。それから、学習の見通しを立てやすくするための工夫も感じられました。教育芸術社を推薦します。

教育長（丹治 充君）

続いて、岡部委員、お願いいたします。

委員（岡部秀敏君）

私も教育芸術社を推薦いたします。デジタルコンテンツを活用して学習者の音楽の学習に対する興味、関心をもたせる工夫が感じられること、また、日本の伝統の音楽として能、郷土芸能、郷土の祭り等で社会を映し出す音楽として、その内容を端的に表現していること。また、ソーラン節で見られるように演奏者からのアドバイスがあり、学習者の学びに効果的であると考えられること、さらに著作権等、著作隣接権を明確に説明していること等の理由で教育芸術社を選択したいと思います。

教育長（丹治 充君）

続いて、坂谷委員、お願いいたします。

委員（坂谷充孝君）

音楽（一般）につきましては、教育芸術社を推薦します。音楽という教科を学ぶためだけでなく、音楽の仕組みやそれによって込み上げる楽しさがまとめられていると思います。いろいろな場面、場所の音を取り上げて身近なものとして音楽を捉えている教科用図書だと思います。教育芸術社を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

続いて、小西委員、お願いいたします。

教育長職務代理人（小西フミ子君）

教育出版と教育芸術社の2社ともよいところがあり迷いました。イラストも写真も説明が分かりやすく、指揮の説明の仕方を工夫されていたり、二次元コードもよいタイミングに入れてあり、どちらもすばらしい表現をされていました。教育芸術社のほうは、イラストの男女の生徒が疑問やアドバイスを投げかけてきたり、時々出てくる「深めよう」のコーナーでは気持ちも含め、一緒に考えるきっかけを作ってくれていて、面白いのと、日本音楽入門の年表などが分かりやすいイラストで載っていた教育芸術社に決めました。

以上です。

教育長（丹治 充君）

最後に、私のほうですが、発達段階に応じた学びを深めていく、そういった工夫が教科書の随所に見られます。そして、親しみやすい教科書作りがなされていると。指導内容等、分量についても適切であると判断いたしまして、教育芸術社を推薦したいと思います。

お伺いいたしました委員の皆様方、音楽の教科書につきましては、教育芸術社を挙げておりますので、早速、音楽の教科書につきましてお諮りいたします。

皆様のご意見のように、教育芸術社を採択したいと思います、いかがでしょうか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

異議なしと認めます。

令和7年度の使用教科用図書、音楽（一般）につきましては、教育芸術社を採択いたします。

続きまして、音楽科の器楽合奏の説明を指導担当課長、お願いいたします。

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

音楽（器楽合奏）の審議結果について報告いたします。

音楽（器楽合奏）の教科用図書は2社から発行されており、現在採択されている教科用図書は教育芸術社です。

教育出版は、情報量が豊富で、発展的な内容にも対応できること、学習の流れが分かりやすく、題材の系統性が明確に示されていることなどの点で評価されました。

教育芸術社は、器楽の学習において、市内全中学校では琴を扱っているため、和楽器特有の縦書きの楽譜や琴についての内容が多く掲載されていて活用しやすいこと、発達段階に応じて学びを深めることができるよう工夫されていること、多様な音楽を取り上げており、生徒の興味、関心を引くための工夫があることなどの点で評価されました。

報告は以上です。

教育長（丹治 充君）

続きまして、田島委員、お願いいたします。

委員（田島弘之君）

今、説明にもありましたが、私は教育芸術社を推薦いたします。理由は、これまた先ほどありました市内全ての中学校で琴を取り入れている。その指導に必要な内容の多くが掲載されている、また、縦書きの楽譜が用意されている。そのほか、図、イラスト、写真も大きめのものが生徒、教員にとっても大変指導しやすい、見やすい、分かりやすいものになっていると感じました。教育芸術社を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

続いて、岡部委員、お願いいたします。

委員（岡部秀敏君）

私も教育芸術社を推薦いたします。学習者の成長段階に応じた構成になっていると思うこと。また、リコーダーではリコーダーの種類が多く示されて、学習者の興味を広げること、また、伝統の枠を超えて活躍する和楽器の例も示されていること、そして、時代につながる曲、新しい曲が満遍なく取り上げられていることということで教育芸術社を推薦

したいと思います。

教育長（丹治 充君）

続きまして、坂谷委員、お願いいたします。

委員（坂谷充孝君）

器楽につきまして教育芸術社を推薦いたします。幅広い楽器の奏法技術を扱っていて、学校の実態に合わせて取り組むことができるのと、繰り返しになりますけれども、市内中学校で取り組んでいる琴、その内容が多く、分かりやすく適していると感じました。

以上です。

教育長（丹治 充君）

小西委員、お願いいたします。

教育長職務代理人（小西フミ子君）

私も教育芸術社にしました。あきる野市では全中学校でお琴を習っているのので、調弦の仕方や縦書きの譜面などを学べるのはよいと思います。それから、こちらの教科書のほうが載せている曲の譜面にコードを書いているものが多いので、身近な友達や楽器で合奏ができるのでより楽しいと思いました。そして、これは個人の思い込みもありますが、ちょうど中学生頃からバンドに興味をもつ子が多くなると思います。こちらにはバンド用のコード譜も載っていて、コードが分かるようになると楽しい趣味ができて、思春期特有のストレス発散にも役立つのではとも思いました。教育芸術社に決めました。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございました。

最後に、私のほうですが、やはり教育芸術社を推薦したいと思います。また、その理由ですが、文章、写真、イラスト等の表現が適切であったり、あとは皆様からも出ております、和楽器の縦書き楽譜が扱える点などが大変よいと、そんなふうに評価いたしました。また、授業や個別最適な学びを支えられるデジタルコンテンツが豊富にそろっていることから、教育芸術社となりました。

皆様方のご意見を集約させていただきますと、音楽分野の器楽合奏の教科書につきましては、教育芸術社ということであります。

それでは、音楽（器楽合奏）の教科書につきましてお諮りいたします。皆様のご意見のように、教育芸術社を採択したいと思いますが、よろしいでしょうか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

異議なしと認めます。

令和7年度の使用教科用図書、音楽科（器楽合奏）につきましては、教育芸術社を採択いたします。

続きまして、美術の調査結果について報告を指導担当課長、お願いいたします。

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

美術の審議結果について報告いたします。

美術の教科用図書は3社から発行されており、現在採択されている教科用図書は光村図

書出版です。

開隆堂出版は、制作技法が分かりやすく掲載されていること、作家の制作風景と写真が多く掲載されており、臨場感や迫力が伝わる表現となっていることなどの点で評価されました。

光村図書出版は、学習の流れが一目で分かるように構成され、生徒が主体的に考え、学習が進められるよう工夫されていること、制作の過程などをイメージしやすいように工夫されていること、デザイン分野については近年の美術作品や生活に結びついた内容を扱っており、生徒の興味、関心を引くための工夫があることなどの点で評価されました。

日本文教出版は、SDGsと関わりをもたせた題材が紹介されていること、授業の導入で使うことができる動画等があり、生徒の興味、関心を引くための工夫があることなどの点で評価されました。

報告は以上です。

教育長（丹治 充君）

それでは、田島委員、お願いいたします。

委員（田島弘之君）

美術に関しまして、光村図書を推薦いたします。理由は、国内外の生徒作品も取り上げられていて、生徒が興味、関心、親しみをもつことができると考えました。また、資料といたしまして、最近の建築物やデザインに関することが取り上げられていることで、生徒のアイデア、発想のヒントになるのではないかと感じました。また、動画や二次元コードによる資料も豊富であるため、光村図書を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

続きまして、岡部委員、お願いいたします。

委員（岡部秀敏君）

私は、光村図書と日本文教出版で検討しました。私は、光村図書を推薦いたします。中学1年生で、小学校の図工から中学校の美術への学びのきっかけを作っていること、学習者にとって学習内容の全体構成が分かりやすく、段階を追って学べるようにしていること、参考作品で学習者が制作過程のイメージがしやすい内容であること、基本的な表現方法がデジタルコンテンツで示され、学習の手助けになっていると思えることなどの理由で光村図書を推薦したいと思います。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございます。

続いて、坂谷委員、お願いいたします。

委員（坂谷充孝君）

美術に関しまして光村図書出版を推薦いたします。中学1年生では、学生の作品が多く掲載されているなと思いました。美術への導入となっているのかなと思います。それから、2、3年生では世界中の作品が多く掲載され、広がりをもった美術の世界を探求することができる、そういった教科書に仕上がっていると思います。また、いろいろな画材や技法がまとめられている資料冊子、こちら大変分かりやすいなと思いました。

以上で光村図書出版を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

続きまして、小西委員、お願いいたします。

教育長職務代理人（小西フミ子君）

美術に関しても、感性に個人差があるので何とも言えないのですが、光村図書出版の「うつくしい！」という谷川俊太郎さんご本人の詩の朗読を1年から3年までの3か年にわたり二次元コードで掲載しています。美術はこうでなければいけないとか、そういった固定観念なく、美術を理解する上で考え方の助長になっているなと思いました。私は、光村図書の題材の内容が豊富なところや別冊資料のデザインや動画が気に入りましたので、光村図書を選びます。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございました。

最後に、私のほうですが、結論から申し上げますと、光村図書出版を推薦いたします。理由としては、学習の目標や単元、学習の構成が大変分かりやすく、また、生徒作品も取り上げられており、授業の流れが理解しやすいというような観点から光村図書を推薦いたします。

そうしますと、お伺いいたしました委員の皆様、美術の教科書につきましては、光村図書出版が全員であります。それでは、美術の教科書につきまして、お諮りいたします。皆様のご意見により光村図書出版を採択したいと思いますが、よろしいでしょうか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

異議なしと認めます。

令和7年度の美術使用教科用図書につきましては、光村図書出版を採択いたします。

続きまして、保健体育の説明を指導担当課長、お願いいたします。

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

保健体育の審議結果について報告いたします。

保健体育の教科用図書は4社から発行されており、現在採択されている教科用図書はG a k k e nです。

審議会におきまして、特に評価の高かったものは大日本図書とG a k k e nです。

大日本図書は、生徒が実際の生活と照らし合わせて考えることができるよう写真や事例を扱っていること、学習の流れが明確に示されており、見通しをもって学習を進められることなどの点で評価されました。

G a k k e nは、学習内容を広げるために必要な資料やイラストが掲載されていること、デジタルコンテンツが豊富で幅広く学習できること、導入からまとめまでの流れが明確に示されており学習を進めやすいこと、単元のつながりが分かりやすく示されていることなどの点で評価されました。

そのほかの教科用図書につきましては、資料を参考にさせていただきますようお願いいたします。

報告は以上です。

教育長（丹治 充君）

それでは、田島委員、ご意見をお願いいたします。

委員（田島弘之君）

保健体育につきまして、G a k k e nと大日本図書で悩みました。共に基礎技能の定着を工夫しています。大日本図書のほうは、現代社会の出来事等、また、様々なジャンルを扱っており、工夫して興味をもたせることから入っている部分もあると思います。

G a k k e nは、国際的な視点をもって現代社会の情報も掲載しています。また、イラスト、資料を効果的に活用するための工夫、配慮もしています。そのため、私はG a k k e nを推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

続いて、岡部委員、お願いいたします。

委員（岡部秀敏君）

私もG a k k e nを推薦いたします。大日本図書とも悩んだところがあったんですが、まず、小中高で学ぶ流れで構成されており、各単元に「ウオームアップ」「エクササイズ」等があり、探求的な学習に取り組むことができること、また、イラストやデジタル教材も充実しており、学習に取り組みやすく、また、深められるようになっていると思えること、巻末に新体力テストとその活用についてまとめられ、学習者の体力向上の目標にしてもらえることができると感じる事等の理由でG a k k e nを推薦したいと思います。

教育長（丹治 充君）

続きまして、坂谷委員、お願いいたします。

委員（坂谷充孝君）

保健体育につきまして、G a k k e nを推薦いたします。分かりやすく興味を引くイラストや写真が多く関心をもって取り組めると考えます。欄外にある「情報サプリ」は、内容を補完する情報がいろいろあって興味を深められると感じます。また、生活習慣病など自身の健康を考えることにもつながる内容が詳しく書かれており、人生に生かせる内容になっていると感じました。

以上をもってG a k k e nを推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

続きまして、小西委員、お願いいたします。

教育長職務代理者（小西フミ子君）

たくさん使われているイラストや写真などで分かりやすい説明はG a k k e nでした。例えば、寝だめは通常睡眠を続けているよりも疲労感が強くなるなど、ちょっとした日常生活の中での身近なことを再認識できるような内容やリラクゼーションの方法が出ていたり、コラムもためになるし、毎回「学びを生かす」で周りの皆と話し合う流れになっているのはよいと思いました。私は、結果、G a k k e nを選びました。

教育長（丹治 充君）

最後に、私のほうからですが、特にイラストや写真等が他の教科書に比べると多く記載されており、それから、学習課題の活用方法をさらに広げていくということで大変子どもたちにとって興味、関心が高まるような内容になっていると思っております。それ

から、二次元コードですけれども、今子どもたちが使用しているタブレット等を有効に活用できるというような点から、このG a k k e nの教科書を推薦したいと思います。

以上、皆様方のご意見等伺いましたけれども、全員G a k k e nを推薦しておりますので、保健体育の教科書につきましてはG a k k e nを採択したいと思います。いかがでしょうか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

ありがとうございます。異議なしと認めます。令和7年度の保健体育の使用教科書につきましては、G a k k e nを採択いたします。

続きまして、技術・家庭、技術分野の説明を指導担当課長、お願いいたします。

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

技術・家庭の技術分野の審議結果について報告いたします。

技術分野の教科用図書は3社から発行されており、現在採択されている教科用図書は東京書籍です。

東京書籍は、問題の発見から課題の解決に向けたプロセスが具体例を踏まえ、明示されていること、デジタルコンテンツが充実しており、扱いやすいこと、イラストや写真などが見やすく、作業に役立つ内容が分かりやすく示されていることなどの点で評価されました。

教育図書は、別冊がついており、実習の場で作業の助けとなるよう工夫されていること、各題材で問題を解決する流れについての記載があり、学び方の習得のための工夫があることなどの点で評価されました。

開隆堂出版は、社会や環境と技術との関わりについて理解が深められるよう基礎的、基本的な知識及び技能の習得について工夫されていること、身近な技術について取り上げた写真や話題などを豊富に扱っていることなどの点で評価されました。

報告は以上です。

教育長（丹治 充君）

それでは、田島委員、ご意見をお願いいたします。

委員（田島弘之君）

技術に関しまして、東京書籍を推薦いたします。理由は、現代社会に関連した事例を取り上げて、それから、日本の技術を紹介することで生徒たちに理解が進む手だてが考えられていると思います。また、イラスト、写真、図が見やすい、二次元コードによる資料も豊富、それに加えてユニバーサルデザインを配慮したカラーも取り入れられていて、大変学びやすくなっていると感じました。東京書籍を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

続いて、岡部委員、お願いいたします。

委員（岡部秀敏君）

私も東京書籍を推薦いたします。まず、ガイダンスで技術分野への学びに関心をもたせようとしていること、また、デジタルコンテンツの活用について工夫していること、SD

G sについても学びの中で意識づけられるよう工夫していること、また、「栽培カレンダー」で18品種が分かりやすいようにまとめられていること、また、イラスト、写真、図表などが見やすく、実際の作業にも活用できるように知覚的に理解しやすくなっていること。同時に、成長段階に応じた構成になっていることなどの理由で東京書籍を推薦したいと思います。

教育長（丹治 充君）

続きまして、坂谷委員、お願いいたします。

委員（坂谷充孝君）

技術につきまして東京書籍を推薦いたします。身の回りにある具体的な事例が多く取り上げられている点分かりやすくよいと思います。また、作業手順について、細かく図や写真を用いて分かりやすく示されておりますので、仮に予習をするといったところでもイメージを描きやすいと思います。以上をもって東京書籍を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

小西委員、お願いいたします。

委員（小西フミ子君）

技術について、私も東京書籍を推薦いたします。デジタルコンテンツも充実していて、いろいろな絵、写真が豊富で見やすく身近で興味が湧いてきます。少々小さな文字ですが、色使いが優しく、ユニバーサルデザイン的にもよいと思いました。東京書籍を推薦します。

教育長（丹治 充君）

最後に、私のほうですが、結論から申し上げます。同じく、私も東京書籍を推薦したいと思います。理由ですが、問題解決を軸とした構成で、探求的な問題発見、あるいはその技術の最適化が図れるような工夫がなされた教科書だと思います。また、イラスト、写真等、図表も含めてですが、大変見やすいものが多く、授業を進めやすいと判断いたしました。以上の観点から東京書籍ということでございます。

5名とも東京書籍を推薦しております。技術・家庭科の技術の教科書につきましてお諮りいたします。皆様のご意見のように東京書籍を採択したいと思いますが、いかがでしょうか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

異議なしと認めます。令和7年度の技術・家庭、技術科分野の使用教科用図書につきましては、東京書籍を採択いたします。ありがとうございました。

続きまして、技術・家庭の家庭の説明を指導担当課長、お願いいたします。

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

技術・家庭の家庭分野の審議結果について報告いたします。

家庭分野の教科用図書は3社から発行されており、現在採択されている教科用図書は東京書籍です。

東京書籍は、生徒の主体性や関心を引き出すための発問や資料を多く掲載していること、各題材が発問から始まることによって生徒の主体的な活動を促すための工夫があること、

実習について手順等の説明が丁寧で分かりやすく示されていることなどの点で評価されました。

教育図書は、全ての題材を通して学習の流れが統一されており、見通しをもって学習が進められること、図や表など身近で視覚的な資料が充実していることなどの点で評価されました。

開隆堂出版は、専門的な内容が充実していること、生徒が自分の将来や地域とのつながりを感じながら学びを実感することができるよう工夫されていることなどの点で評価されました。

報告は以上です。

教育長（丹治 充君）

それでは、田島委員からご意見をお願いいたします。

委員（田島弘之君）

家庭分野について、東京書籍を推薦いたします。少し話がそれるのですが、社会人になった方のアンケートによりますと、学生時代に学んでおいたほうがよかったというものの中に家庭科が含まれているのです。そういった観点で見ますと、東京書籍は内容的に、データの実生活に合わせた具体例を多く取り上げてイメージしやすくしている。将来一人暮らしをしたときの準備も、興味をもって学べるのではないかと思います。また、二次元コードによる資料も豊富であるということで東京書籍を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

続きまして、岡部委員、お願いいたします。

委員（岡部秀敏君）

私も東京書籍を推薦したいと思います。まず、体の成長が大きい中学生時代に、学習の始めに食生活が取り入れられ、成長と健康が意識されている構成になっていること。特に食品群別摂取量の目安があることには好感がもてます。学習の流れが発問、思考、振り返りの順で統一され、学習者自らが考えを深められるような構成になっていることで、主体的に学習活動につながると考えられることなどの理由で、東京書籍を推薦したいと思います。

教育長（丹治 充君）

続いて、坂谷委員、お願いいたします。

委員（坂谷充孝君）

家庭分野につきましては東京書籍を推薦いたします。テーマに「自立と共生を目指して」として、自らの生活を振り返りながら自身で実践するステップを、写真を効果的に使い学習できる内容となっています。また、多様化した家族構成にも配慮した教科書になっています。以上のことから、家庭分野につきましては東京書籍を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

小西委員。

教育長職務代理人（小西フミ子君）

家庭科も技術と同様な理由で、同じ東京書籍を選びました。ユニバーサルデザイン的にも色使いが優しく、二次元コードの動画、お料理にしても、お裁縫にしても難しいものを

取り上げるわけではなく、肉じゃがなどの基礎的な作り方など動画も充実していて分かりやすく良かったです。東京書籍を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

最後に、私のほうですが、やはり技術・家庭科の中で男子の技術の教科書の流れが、やはり家庭分野のほうにも同じような構成で作られているという点で、東京書籍を推薦したいと思います。特に生徒の主体性や関心を引き出すための発問、資料等について大変工夫された掲載内容になっています。以上の理由から東京書籍を推薦いたします。

お伺いいたしました委員の皆様の意見を集約しますと、同様に東京書籍ということになります。

それでは、技術・家庭科の家庭の教科書についてお諮りいたします。皆様のご意見のように、東京書籍を採択したいと思います。よろしいでしょうか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

異議なしと認めます。令和7年度の技術・家庭、家庭分野の使用教科用図書につきましては、東京書籍を採択いたします。

それでは、続きまして、外国語、英語の説明を指導担当課長、お願いいたします。

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

外国語、英語の審議結果について報告いたします。

外国語、英語の教科用図書は6社から発行されており、現在採択されている教科用図書は新興出版社啓林館です。

審議会におきまして、特に評価の高かったものは三省堂と光村図書出版です。

三省堂は、導入からの学習の流れが段階を踏んで分かりやすく示されており、見通しをもって学習を進めることができるよう工夫されていること、国際理解、環境問題など、教科横断的な題材が扱われていること、巻末に音読練習に活用できるデジタルコンテンツがついていることなどの点で評価されました。

光村図書出版は、身近な話題が盛り込まれており、生徒が自分のこととして考えることができるよう工夫されていること、系統的に文法を学びながら、各単元の最終目標に向けて学習を積み重ねることができるよう工夫されていることなどの点で評価されました。

そのほかの教科用図書につきましては、資料を参考にさせていただきますようお願いいたします。

報告は以上です。

教育長（丹治 充君）

それでは、田島委員からご意見をお願いいたします。

委員（田島弘之君）

外国語、英語について、光村図書と三省堂、2社で悩みました。光村図書は、学校生活を取り上げることで親しみをもって英語を学べる。三省堂も、実生活に即した資料が多く、学校生活中心に国際理解や現代社会の課題も取り上げられています。悩みましたが、発達段階に応じた工夫がよりされているかなということで三省堂を推薦いたします。

以上です。

教育長（丹治 充君）

続いて、岡部委員、お願いいたします。

委員（岡部秀敏君）

私は、三省堂と開隆堂で悩みましたが、以下の理由で三省堂を推薦いたします。1年生の、英語の世界へようこそから夏休みへ向け、2年生ではもっと英語で伝え合おう、そして、職場体験、キャリア教育へ、3年生で英語を使って共に生きようという3年間を見通した構成から英語に親しみをもち、地球市民の学びの成長を意識した構成になっていると思えること。また、リアルライフイングリッシュで実生活での学びを知ることができ、Can-Doリストで自己評価ができることなどの理由で三省堂を選択したいと思います。

教育長（丹治 充君）

続きまして、坂谷委員、お願いいたします。

委員（坂谷充孝君）

英語の教科用図書につきましては、三省堂を推薦いたします。生徒の実生活に即した内容になっており、生徒が取り組みやすいと感じるものになっていると思います。また、そこから国際問題、環境問題に広げていっているというところもよいと思います。写真やイラストを使い、取り組みやすく構成されています。学習した内容を確認しながら聞き、読み書き、話す取り組みを生徒自身でできるように構成されており、三省堂がよいと思います。

以上です。

教育長（丹治 充君）

小西委員、お願いいたします。

教育長職務代理人（小西フミ子君）

どの社もイラストがたくさんあり、小学校からの流れを途切れさせることなく続いていけるようにしたいと思いました。光村図書と三省堂とで実に迷いましたが、光村図書の大きさがちょうどよく、机に広げてもそれほど場所を取らないかなと考えたり、また、三省堂のNEW・CROWNは縦長で大きいですが、多岐にわたっての題材がよいのと、色使いが優しく、イラストや写真などのレイアウトもよく、出てくる国へ行ってみたいくなるような気持ちになるので、結果、私は三省堂を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

最後に、私からも述べさせていただきます。生徒の興味、関心を引き出す中で、学校生活を中心とした内容で取り上げられております。また、国際理解や環境問題など、教科の横断的学習ができる内容となっていると思います。文字も大変読みやすく、イラストが適切に使用されております。そして、学習単元の流れがつかみやすいというようなことから三省堂を推薦いたします。

これで5名の方のご意見を伺いましたけれども、外国語、英語の教科書につきましては、三省堂を推薦されております。

それでは、外国語、英語の教科書につきましてお諮りいたします。皆様のご意見のように、三省堂を採択したいと思いますが、いかがでしょうか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

異議なしと認めます。令和7年度の外国語、英語の使用教科用図書につきましては、三省堂を採択いたします。ありがとうございました。

続きまして、特別の教科、道徳の説明を指導担当課長、お願いいたします。

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

特別の教科、道徳の審議結果について報告いたします。

特別の教科、道徳の教科用図書は7社から発行されており、現在採択されている教科用図書は日本文教出版です。

審議会におきまして、特に評価の高かったものは東京書籍、教育出版、光村図書出版です。

東京書籍は、デジタルコンテンツが豊富にあり、学びを広げるための工夫があること。他社との意見交換等、主体的な活動を促すための工夫があること、いじめ問題等、生命尊重の教材が重点的に扱われていることなどの点で評価されました。

教育出版は、学習の流れが分かりやすく、具体的な問いの例が示されているため、学習者や授業者が教材を基に考えやすいよう工夫されていること、新しい題材や話題性のある題材が取り上げられていることなどの点で評価されました。

光村図書出版は、道徳の学び方、考え方について示されており、1年間の学びを見通すことができるよう工夫されていること、新聞記事の掲載や漫画形式で題材を紹介するなど、生徒の関心を引くための工夫があることなどの点で評価されました。

そのほかの教科用図書につきましては、資料を参考にさせていただきますようお願いいたします。

報告は以上です。

教育長（丹治 充君）

それでは、田島委員からご意見をお願いいたします。

委員（田島弘之君）

道徳に関しまして、本当にそれぞれの出版社が工夫をされているので随分悩みましたが、最終的に東京書籍を推薦します。理由といたしまして、以前からも掲載されている資料に加えて、新しい資料がバランスよく取り入れられていると感じました。また、3年間を見通した内容となっていること、ユニバーサルデザインを取り入れたフォントを活用していて、二次元コードの資料も豊富である。以上を理由として東京書籍を推薦いたします。

教育長（丹治 充君）

続きまして、岡部委員、お願いいたします。

委員（岡部秀敏君）

私は、東京書籍、教育出版、光村図書出版で悩みました。最終的に東京書籍を推薦したいと思います。まず、道徳と道徳の授業についての学びを意識した構成に重きを置いていること。取り上げている題材の学習者の心の成長を意識していること、内容項目4分野の中で、集団や社会との関わりの題材が多く取り上げられ、中でも障がい者が働く具体的な

場面が丁寧に取り上げられた題材があること、さらに道徳の学びとして探求の対話「p 4 c (ピーフォーシー)」、子どものための哲学ルールの基で、特に聞くことの大事さを扱っていること、さらにデジタルコンテンツの充実や付属されている心情円があったことなどで東京書籍を推薦したいと思います。

教育長（丹治 充君）

続きまして、坂谷委員、お願いいたします。

委員（坂谷充孝君）

道徳につきましては、東京書籍を推薦したいと思います。どちらの教科書も生徒が使いやすいように工夫されていますが、事後に自ら振り返っても、学期で振り返って行うワークシート等活用して、自分のものとして、ただの学習だけではなくて、実生活として落とし込めるように作られていると感じて東京書籍を選びます。

以上です。

教育長（丹治 充君）

小西委員、お願いいたします。

教育長職務代理人（小西フミ子君）

私も、道徳に関してはととても悩みました。東京書籍のように二次元コードがとても充実していたり、「学びの道しるべ」、それから、最近の著名人のことをたくさん載せてある部分もよかったです。私はいろいろな意味で考えさせられる内容をたくさん載せてある日本文教出版が気に入りました。人を思う気持ち、自分と向き合い、省みる力、相手の気持ちになって考えること、自分を大切にすることなど、書かれている題材の内容で感動し、感動する内容が多いほどいろいろな感情が心に刻まれていくのではないかと思うのです。教科書採択をする年に、他社でも必ずお目見えする題材も何度も見てきましたが、私は最終的に日本文教出版を選びたいと思いました。

以上です。

教育長（丹治 充君）

私は東京書籍と教育出版を推薦候補に絞りました。教育出版については、確かに二次元コードが豊富で、大変使いやすく、様々な時代の変化に対応した内容となっているという理解ができました。一方、東京書籍は小学校からの発達段階を考慮した資料等も集積されており、生徒にとって、これも非常に学びやすい教科書になっていると思いました。いずれの会社も、大変この道徳については力を入れた教科書作りになっておりましたが、最終的には今申し上げたように東京書籍を推薦したいと思います。

それでは、小西委員からは日本文教出版との推薦がありました。ほかの委員は東京書籍ということですが、この辺いかがですか。

教育長職務代理人（小西フミ子君）

私も、道徳が好きなので、いろいろとその気持ちになり切って全部読んでしまうところがあるんですが、どの出版社もととてもよかったです。そして、先ほど申し上げましたが、東京書籍の内容もととてもよかったです。さきほど日本文教出版と言いましたが、東京書籍に異存はありません。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございました。

それでは、推薦していただいた後に少し検討をしていただきましたが、特別の教科、道徳の教科書につきましてお諮りいたします。皆様方のご意見のように、ここで東京書籍を採択したいと思いますが、いかがでしょうか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

それでは、異議なしと認めます。令和7年度の特別の教科、道徳の使用教科用図書につきましては、東京書籍を採択いたします。

以上で、令和7年度使用中学校教科用図書の16種の教科用図書の採択を終了したいと思っております。

今までの中で特にご質問等ございましたらお受けしたいと思っておりますが、いかがですか。特にありませんか。

《なし》

教育長（丹治 充君）

質問がないようですので、これで質疑を終了いたします。

議案第11号令和7年度使用教科用図書（中学校）の採択については、ただいま決定しましたとおり、承認することに異議はございませんか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

異議なしと認めます。

日程第1 議案第11号令和7年度使用教科用図書（中学校）の採択については、ただいま決定しましたとおり承認されました。

続きまして、日程第2報告第3号臨時代理したあきる野市学校給食センター運営協議会委員の委嘱に関する報告及び承認についての議題に入りますが、ここで休憩を少し取りたいと思っております。

なお、本件については人事案件となりますので、非公開で会議を進めたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

それでは、休憩の後、非公開で進めたいと思っております。

議題の整理等もありますので、午後4時15分までの5分間、暫時休憩といたします。

休憩 午後 4時09分

再開 午後 4時15分

教育長（丹治 充君）

それでは、時間となりましたので、再開いたします。

日程第2 報告第3号臨時代理したあきる野市学校給食センター運営協議会委員の委嘱に関する報告及び承認についてを上程いたします。

本件は人事案件となりますので、あきる野市教育委員会会議規則第10条の規定により非公開にて会議を進めます。

説明を教育部長にお願いいたします。

= 非公開 =

教育長（丹治 充君）

質問等がないようですので、質疑を終了いたします。

日程第2 報告第3号臨時代理したあきる野市学校給食センター運営協議会委員の委嘱に関する報告及び承認については、原案のとおり承認することに異議はございませんか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

異議なしと認めます。

日程第2 報告第3号臨時代理したあきる野市学校給食センター運営協議会委員の委嘱に関する報告及び承認については、原案のとおり承認されました。

続きまして、教育長及び教育委員の報告に入りたいと思います。

私からは、何点かお話し申し上げたいと思います。まず、いじめをなくそう子ども会議、委員の皆さんにもご覧いただきましたが、あその後、学校のほうでどのように取り組んでいたのか、一部お聞きしました。全体の時間で、子どもたちから各学級のほうに説明があり、各学校でのいじめ問題については取組が行われているということでもございました。

それから、「いのちの朝顔」についてですが、12日に秋多中学校から朝顔が届きました。これは、長期的な取組でありまして、市役所の職員採用の面接でも、秋多中の卒業生が面接に来ると、中学校時代の思い出や取組、秋多中出身でどんなことが印象に残っていますかといった話を聞きますと「いのちの朝顔」についてのお話も出てくる方もおりました。したがって、中学校教育の中で子どもたちにやはり日頃から伝えていくこと、大切にしなければならない教育の基本といいますか、この辺については、やはり徹底してやっていかなければならないだろうと、改めて感じました。

最後に、15日月曜日の祝日に、西多摩吹奏楽フェスティバルが福生市民会館で行われました。あきる野市からもほぼ全校参加していました。青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町の中学生がそれぞれ舞台の上で演奏していました。西多摩地区の吹奏楽の取組が非常に盛んでありました。

先ほど、子どもすもう大会については遠藤部長のほうからすでに説明がありましたので、省略いたします。私からは以上です。

何か報告の中でご質問等あれば、お聞かせ願えればと思います。

教育長職務代理人（小西フミ子君）

質問しても良いですか。

教育長（丹治 充君）

小西教育長職務代理人。

教育長職務代理人（小西フミ子君）

秋多中学校の見学に行った際にも、「いのちの朝顔」について書かれてありました。私は詳しく知りませんので、教えていただけますか。

教育長（丹治 充君）

話すと長くなりますが、簡潔にお話しします。「いのちの朝顔」のいわれは、がんで亡くなられた先生の机の中に、朝顔の種が12粒残されていて、その朝顔が代々受け継がれてきています。ただ、それには前段がありまして、秋多中の生徒が練習中に体育館前で心臓発作を起こして亡くなったという件があったり、五日市街道でダンプにはねられて自転車通学の生徒が亡くなってしまったということもありました。特に生徒の事故がきっかけとなりまして、当時の大串校長先生が「いのちを尊ぶ教育」という命名の下に歴代の秋多中学校の生徒に受け継がれていっています。その朝顔についても、どうしても種が弱ってきますので、秋多中の卒業1期生の野口さんにも参加していただいて、朝顔を保存していくための栽培が行われています。そのほか、「いのちを尊ぶ教育」が進んできた中で、数学科の先生が、がん治療のために4月から入院するというときに、3月31日まで教材準備で深夜まで仕事をしていて、2日後の4月2日に亡くなってしまわれたこともありました。それから、バレーボールを非常に熱心に生徒に指導していた先生がいたんですが、乳がんが亡くなられてしまいました。3年生の担任をしていたので、闘病中でしたが、何とか卒業式に顔を見せてほしいと、車椅子の介助もするからと言っていたんですが、残念ながら3月十何日かに、亡くなってしまうということもありました。そういったことで、この「いのちを尊ぶ教育」、ただ単に朝顔の種を栽培し、つないでいくというだけではなく、いわゆる命の尊さを朝顔を通じてみんなで勉強していく、学習していくと。そこには全ての教科がつながってきていて、いじめの問題にも、不登校の問題にも全てを柱としながら伝えていっているというのが「いのちを尊ぶ教育」「いのちの朝顔」の原点ということです。

教育長職務代理人（小西フミ子君）

ありがとうございました。

教育長（丹治 充君）

その他の委員から何かありませんか。

小西教育長職務代理人、何かご報告ありますか。

教育長職務代理人（小西フミ子君）

ありません。大丈夫です。

教育長（丹治 充君）

それでは、教育長より教育委員の報告は終わりにしたいと思います。

最後に、事務局から今後の日程等についてご案内をお願いいたします。

教育総務課長。

教育総務課長（木村紋子君）

それでは、今後の日程等についてご案内させていただきます。

まず初めに、7月24日水曜日、明日になりますが、東京都市教育長会研修会が東京自治会館で開催されます。ご出席予定の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

次に、8月13日火曜日、有識者によるあきる野市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を行う予定であります。

次に、8月14日水曜日、東京都市教育長会定例会がウェブ会議にて開催されます。

最後に、次回8月の定例会でございますが、8月20日火曜日、午後2時から、505

会議室で開催いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

私からのご案内は以上となります。

教育長（丹治 充君）

それでは、以上をもちましてあきる野市教育委員会 7 月定例会を終了いたします。

閉会宣言 午後 4 時 2 9 分